

# きぼう

明石市立大久保北中学校 第1学年  
学年通信 第74号  
平成30年11月21日(水)

*Where there is a will, there is a way.*

学校ホームページ URL : [http://scwww.edi.akashi.hyogo.jp/~jr\\_okbn/](http://scwww.edi.akashi.hyogo.jp/~jr_okbn/)

## 期末テストに向けて全力を!!

「目指せ!!学年O チャイム席OUT運動」と題して、日常生活の取り組みに力を入れています。この取り組みを機に、日常生活をより充実させたいものです。登校から下校までの学校生活はもちろん、休日を含めた家庭生活を振り返り、更なる進歩を図りましょう。

さて、期末テストの範囲が発表されました。今後の約1週間の勉強計画を立てて、真剣にやり切っていきましょう。前回のテストの復習は万全ですか？ そろそろ自分流の勉強スタイルができてもいい頃ですね。点数はあくまでも結果であって、納得のいく結果を出すためには、取り組み(勉強)がとても大事です。毎回テストが終わるたびに後悔をし、「次がんばろう」と思うだけではなかなか力になりません。それこそ“必死”になって勉強に取り組む姿勢が必要です。

先に述べたように、時間割と範囲をもとに計画を立てましょう。それをきちんと実行することでリズムができ、身についていきます。家庭学習の時間をしっかりと確保して、「計画→実行」をやり抜いてほしいです。

### 学習リズムの見直し

- ☆ 宿題がなくても、復習や予習など、**自分から勉強できる**のが中学生の段階です。
- ☆ 教室では「質問し合う、教え合う」を実行してみましょう。
- ☆ 「悪循環型人間」から「好循環型人間」へ変身しよう。
- ☆ できるようになったこと、つまり身についたことを途切れさせないこと。そのためには**繰り返しの復習**が効果的です。

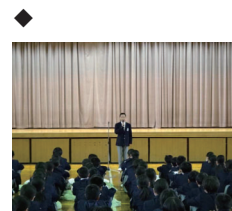
	悪循環型人間	変身	好循環型人間
勉強	大嫌い、自分からしない	→	大好き、自分からする
授業中	よそ見、私語、雑念	→	よく集中している
テスト勉強	テスト前に少しする	→	計画的に全力で頑張る
テストの点	悪い点でがっかりの連続	→	点数が目に見えて伸びる

勉強は本気でやれば必ず身についていくものです。1年生の学習内容が2年生、3年生の学習内容の土台になります。

“継続は力なり”

## 『34th SKI CAMP』 ～スキー実習実行委員会より②～

◆ 私はこのスキー実習を3日間笑顔で過ごし、共に学び成長し合えるそんなスキー実習にしていきたいと思っています。そのために、自分から積極的に意見をだしたり、みんなの意見を取り入れるなどより良いスキー実習にしていきたいために色々な取り組みを、そして34回生の絆がさらに深まり、思い出に残るスキー実習にしていけるように努力していきたいと思っています。



◆ 僕が実行委員をしようと思った理由は、このスキー実習をマナーを守って楽しく学んで思い出に残る学習にしたいからです。3年前まではこの実習がなかったので、この実習ではマナーを守らないと今後なくなってしまうかもしれません。そのために実行委員会がマナーを守って、効率よく進めるために行動目標や計画をしっかりと話し合っていていきたいと思っています。

◆ 私は小学校生活の4年生、5年生、6年生の3回実行委員会をしてきました。その経験を今年のスキー実習でもいかすことができると思います。また、私は34回生全員が思い出に残るスキー実習にしたいと思うし、この今回のスキー実習で北中のスキー実習を終わらせたくないです。ですから私は当たり前なことだけど自分から動いて、みんながスムーズに動けるようにしたいです。そして、全員がスキー実習に行って成長できたと思えるようなスキー実習にできるようにがんばりますので、よろしくお願いします。



◆ 僕はスキー実習の実行委員として、このスキー実習を成功させるためにまず全体をまとめることが大切だと思います。そのためにはどんなに小さい事でも気づいて、自分から行動できるようにしたいです。そして、いろいろなことに挑戦し続けたいと思います。このスキー実習が終わったときには後悔がないようにがんばります。



### ★★毎学終了★★

- 17冊目…
- 6冊目…
- 3冊目…

～11月20日(火)

